



## 安全データシート

Page 1 of 7

LOCTITE SF 7200 known as LOCTITE 7200 400ML EN, JP

SDS No. : 173071  
V001.3

改訂: 07. 07. 2016

発行日: 15. 09. 2016

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 377058  
製品名 : LOCTITE SF 7200 known as LOCTITE 7200 400ML EN, JP

会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1820  
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分
可燃性/引火性エアゾール	区分 1
皮膚刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2A

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

<b>危険有害性情報:</b>	H222 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール H229 加圧容器：熱すると爆発のおそれ。 H315 皮膚刺激 H319 強い眼刺激
<b>安全対策</b>	P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。 P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P280 眼保護具/顔面保護具を着用すること。 P280 防護手袋を着用する。
<b>応急措置:</b>	P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

#### 危険有害成分及び濃度

成分	wt%
固形パラフィン	>= 1 - < 10 %
エタノール	>= 1 - < 10 %
2-プロパノール	>= 1 - < 10 %
2-アミノエタノール	1.5 %
メチルエチルケトン	>= 1 - < 10 %
石油ナフサ	>= 1 - < 10 %
メチラール	>= 50 - <= 60 %
プロパン	>= 10 - <= 20 %
1,3-ジオキソラン	10.0 %
界面活性剤	>= 1 - <= 10 %
溶剤	>= 1 - <= 10 %

### 4. 応急処置

皮膚にかかった場合： 流水とせっけんでよく洗い流すこと。  
医師の診察を受けること。

眼に入った場合： 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。

- 飲み込んだ場合：** 口をすすぎ、コップに1～2杯の水を飲むこと。無理に吐かせないこと。医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：** 空気の新鮮な場所へ移動させること  
医師の診察を受けること。

## 5. 火災時の措置

- 消火方法：** 火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。
- 消火剤：** 泡、粉末消火剤、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤：** 不明
- 火災時の分解物質：** 火災中に刺激性および毒性のガスまたは煙が放出される可能性がある。
- 保護具：** 自給式呼吸器を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：** 皮膚および眼への接触を避けること。  
着火源を取り除くこと。  
十分な換気を保つこと。
- 環境に対する注意事項** 下水管に流さないこと。
- 除去方法：** 吸収剤を使用して拭き取ること。  
廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** 皮膚および眼への接触を避けること。  
着火源から遠ざけることー禁煙  
吸入を避けるために、蒸気は除去されるべきである。
- 保管：** しっかりした換気／排気を確保すること。  
涼しく、乾燥した場所に保管すること。  
熱源もしくは点火源、または反応物質の近くに保管しないこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
2-プロパノール	400 ppm 980 mg/m <sup>3</sup> CEILING	200 ppm TWA 400 ppm TWA
メチルエチルケトン		200 ppm TWA

	200 ppm 590 mg/m <sup>3</sup> TWA	300 ppm TWA
2-アミノエタノール	3 ppm 7.5 mg/m <sup>3</sup> TWA	3 ppm TWA 6 ppm TWA

**設備対策:** 暴露限度未満の労働者暴露を維持するために、適切な換気装置を設置すること。

**保護具:**

**呼吸用保護具:** 十分な換気を保つこと。  
換気の良い場所でのみ使用すること。

**眼の保護具:** 保護眼鏡を着用すること。

**皮膚及び身体の保護具:** 適切な保護服を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

形状:	エアゾール
色:	琥珀色
臭い:	アルコール性の
pH:	10.6 - 11.0
融点/凝固点:	データ無し
沸点:	-44 ° C (-47.2 ° F)
引火点:	-97 ° C (-142.6 ° F)
自然発火温度:	235 ° C (455 ° F)
蒸気圧:	8300 hPa
蒸気密度:	データ無し
比重:	0.808
n-オクタノール/水分配係数:	データ無し

## 10. 安定性及び反応性

**安定性:**

**化学的反応性:** 強酸化剤

**混触危険物質:** 適切に使用した場合特になし。

**化学的安定性:** 推奨保存状態下では安定している。

**避けるべき条件** 通常の使用、保管条件では安定。  
熱、ガス、火花および他の点火源。

**危険有害な分解生成物:** 意図された目的に使用される場合は、無し

1 1. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
固形パラフィン	分類の必要なし			
エタノール	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2A		
2-プロパノール	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2A		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		中枢神経系
2-アミノエタノール	急性毒性	区分4	経口	
	急性毒性	区分4	吸入	
	急性毒性	区分4	経皮	
	皮膚腐食性	区分1B		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		気道刺激性
メチルエチルケトン	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2A		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		中枢神経系
石油ナフサ	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		中枢神経系
	吸引性呼吸器有害性	区分1		
界面活性剤	分類の必要なし			
溶剤	分類の必要なし			

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

経口毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg  
方法: 評価計算

吸入毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 5 mg/l  
ばく露時間: 4 h  
試験環境: 粉塵  
方法: 評価計算

経皮毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg  
方法: 評価計算

1 2. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
2-アミノエタノール	水生環境有害性(急性)	区分2
	水生環境有害性(長期間)	区分3
石油ナフサ	水生環境有害性(急性)	区分3
	水生環境有害性(長期間)	区分3

一般環境有害性情報: 下水管/地表水/地下水に捨てないこと。

### 13. 廃棄上の注意

- 推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。
- 汚染容器包装の廃棄方法:** 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。  
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

### 14. 輸送上の注意

**Marine transport IMDG:**

Class: 2.1  
Packing group:  
UN no. : 1950  
Label: 2.1  
EmS: F-D,S-U  
Seawater pollutant: -  
Proper shipping name: AEROSOLS

**Air transport IATA:**

Class: 2.1  
Packing group:  
Packing instructions (passenger) 203  
Packing instructions (cargo) 203  
UN no. : 1950  
Label: 2.1  
Proper shipping name: Aerosols, flammable

### 15. 適用法令

- 労安法 :**
- 名称等を通知すべき有害物**      メチルエチルケトン  
2-アミノエタノール  
固形パラフィン  
石油ナフサ  
2-プロパノール  
メチラール  
1,3-ジオキソラン  
エタノール
- 名称等を表示すべき有害物**      2-プロパノール  
メチルエチルケトン
- 第2種有機溶剤等**      2-プロパノール
- 消防法**      第4類引火性液体, 第一石油類 非水溶性
- 毒劇物法 :**      該当しない
- PRTR 法 :**
- 第1種指定化学物質      1,3-ジオキソラン

高圧ガス保安法

2-アミノエタノール

政令番号 20

プロパン

## 16. その他の情報

発行日: 15. 09. 2016

問い合わせ先: 近藤 由紀子、製品安全性及び規制業務担当

注意: この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

MSDSの内容に関するお問い合わせ ヘンケルジャパン株式会社 製品安全性及び規制業務担当 横浜市磯子区新磯子町27-7 TEL:045-758-1780 FAX:045-758-1771